



# 37期生 高校卒業式行われる 269人、新天地へ巣立つ



二月五日、高校卒業式が行われ、三十七期生二六九人が巣立っていった。列席者全員が時のたつ早さを感じたことだろう。

三十七期生が式場である大講堂に入場すると、式に先立ってベネディクション(聖体降福式)が行われ、式が始まった。まずは、ラバディ校長先生が式辞を述べた。式辞の中で、校長先生は卒業生に三つの言葉を贈った。「あなたの夢を現しなさい」、「どうか勝利者になって下さい」、「あなたがたは世の光である(マタイ五・一四)」。

## 論 説

六年前「ゲルニカ事件」で処分を受けた福岡の小学校の先生が、処分撤回を求め訴訟を起こすと、先日、新聞が報じていた。

ゲルニカ事件というのは、卒業式で、リハサルまで正面に置かれた卒業生のゲルニカの絵が後方に移されて代わり、日の丸が掲げられ、リハサルになかった「国歌斉唱」が行われた事件。卒業生らは反発、君が代の途中で着席したり、卒業の決意表明で憤りを表したという。

日の丸、君が代の是非はともかく、ここで問いたいのは、卒業生の作品をどうして正面に持ってこれなかったかということだ。卒業生の手作りの作品が正面を飾っていた

## 卒業式の主役は

妙な権威主義は無用だ。

ところで、洛星の卒業式に目を転じると、つくづく素直な卒業式だと思ふ。

毎年同じ式次第に、マンネリ化した式辞。延々と続く証書授与に祝電披露。送り出す在校生には私語や居眠りさえする不謹慎な

## 折にふれて

木村 観次



洛星での思い出は、今年も三人の先生方が洛星を離れることになった。今年定年を迎える、副校長の正木先生と、加地先生、定年より一年早くお辞めになる生徒部長の木村先生。新聞局では、洛星での教師生活の思い出を、各先生方に綴っていただいた。

## 洛星を去られる 名物先生の一言

初期の洛星あれこれ 正木 二三雄



洛星での思い出は、今年も三人の先生方が洛星を離れることになった。今年定年を迎える、副校長の正木先生と、加地先生、定年より一年早くお辞めになる生徒部長の木村先生。新聞局では、洛星での教師生活の思い出を、各先生方に綴っていただいた。

発行  
洛星新聞局  
〒603 京都市北区小松原南町33  
☎075(463)3281 (代)  
印刷/有片桐軽印刷

司書 山崎さん  
結婚退職  
図書館司書の山崎恵子さんが、六月五日に結婚され、退職された。

「不調は、得手の行き過ぎ」  
張に明け暮れた日々。洛星は、本当に寛容に、そんな私をうけ入れてくれたと、しみじみ「反省」していま

「あしたに仰ぐ」  
秀頼愛宕  
皆さんは、校舎の窓からでも、愛宕の姿を眺められたことがあるだろうか。

愛宕嶺に寄せて 加地 安寛  
ういうい宿命を背負っているような気がしてならないのです。ともあれ、君達の生涯に

衣 笠  
例えはここに同じ量、同じ価格でどっちが味が良いかわからない米の袋が一袋あるとする。一つは国産の米でもう一つが輸入米であれば、ど

## 生徒と食った同じ釜の飯

た。北アルプスや南アルプスに合宿し、それこそ生徒と同じ釜の飯を食ひ、同じテントで寝た思い出もあ

## 生きる歓喜思わせる愛宕

昭和十八年に私が入学した旧制京都三中の校歌の冒頭の二節である。それ以来、途中ほんの数行を除いて、ずっと今日まで、四季折々の時々刻々の愛宕の山容を仰ぎながら暮らしてきたことになる。

「紙面紹介」  
2面 卒業生の一言  
3面 来春から新指導要項  
4面 他校訪問  
大阪・プール学院

▽訂正 昨年十二月十六日付本紙一四七号の一面「文化祭表彰」欄に、次の部分が脱落していました。訂正します。

「高校合唱」優秀賞、HII F「航海/雨」



# 37期生の卒業生の一言

## A

片足ふつとばされた！  
超ロングシュートだ。  
松津浩司  
古川真洋  
四ヶ月で体重10キロ増。太りすぎ。狭間健拓  
世の中にたえて受けるのなかりせば、堀内紀彦  
山本リンド  
上栗崇  
ポジティブに生きる。  
加藤樹一  
ほな、ぼちぼちいさまひよか。川戸哲郎  
ROYAL-HUNTに注目しろ？！城戸直義  
FA宣言して洛星からOOに移籍。村田太一  
おいおい、最後まで読む気か？中嶋謙昌  
桃栗三年柿八年、でも人生八十年。中頭史夫  
頼むから大学に入学させてくれ。西尾光光  
十六字一年分が三字弱。光陰如矢！大越一成

ターニヤ全行くよ！(笑)  
大西一義  
駿台から眺めた新校舎の十字架。太田亮人  
女の子とまともに話ができるか心配。高尾慎一郎  
俺の様にマークミスするなよ。上田富田泰彰  
三年不鳴不飛。莊王和  
田祐輝

## B

翼くん、かわいいわ！  
……ふつ。小林茂明  
おいしいとこどり。  
黒田晃武  
素晴らしい後輩よ、信じた道を行け。眞弓寛文  
勉強せんでも大学は受かったやうぞ。西川真樹  
沢村、今度ケンチキ行くからね！西尾和隆  
田中神父様テニス焼肉よろしくね！西山隆彦  
暗すぎるノ夜明け前？  
岡健志郎  
怖いもの、「地震・雷・加地親父」岡部昌吾  
誰か殺した。クックロビン  
大嵩正洋  
電機台、ツボ見て二時間無駄にする。坂田啓徳  
天の小人の君子天の君子人の小人。末永出  
いつでもちくったんぞ、ナベ。高山勝裕  
思い出が多すぎてここにはとても書け。富久文哉  
目標。課長島耕作  
山田智久  
一期一会。  
山崎英恒  
短いようで実際短い六年間だったナ。吉川正剛

## C

もつべきものは、良き後輩。天野哲朗  
追い込みは浪人の為の言い訳である。藤田正和  
翼くん、かわいいわ！  
……ふつ。小林茂明  
おいしいとこどり。  
黒田晃武  
素晴らしい後輩よ、信じた道を行け。眞弓寛文  
勉強せんでも大学は受かったやうぞ。西川真樹  
沢村、今度ケンチキ行くからね！西尾和隆  
田中神父様テニス焼肉よろしくね！西山隆彦  
暗すぎるノ夜明け前？  
岡健志郎  
怖いもの、「地震・雷・加地親父」岡部昌吾  
誰か殺した。クックロビン  
大嵩正洋  
電機台、ツボ見て二時間無駄にする。坂田啓徳  
天の小人の君子天の君子人の小人。末永出  
いつでもちくったんぞ、ナベ。高山勝裕  
思い出が多すぎてここにはとても書け。富久文哉  
目標。課長島耕作  
山田智久  
一期一会。  
山崎英恒  
短いようで実際短い六年間だったナ。吉川正剛



思い出のアルバム①  
文化祭演劇「いかけしごも」—92年9月

## D

クロワッサン「短けえ夢だったなあ。」内田曉友  
今年一年、勉強することに。敵。大  
みんながんばりましよう  
矢野喜樹  
石田ひかりは黒乳首だったらしい。山本和宏  
進むべき研究に強い信念をもつて。藤田大雅  
お先にしつれ！  
福井英人

# 池ポチャは天の仕業であり、ホールインワンは自分の手柄である。

## —マーフィーの法則—

思い出のアルバム②  
B組のアトラク(ワルはC組) —92年10月

## E

バンドラの罪。それは希望。濱口真英  
六年間これを考えてきたのが印象的。橋本健志  
モットーは目標は高く希望は低く。林哲平  
時間はわずか。あれも、これも。石田清  
いつまでも純粋な心で生き続けたい。石井達也  
たてさん、ナディアはよもつてきて。笠原俊幸  
賽は投げられた。河合幹彦  
衣笠山に燃ゆ。三好健宏  
Farewell!  
中川智哉  
洛星で得たもの。愛、孤独、友情。中井康司  
うーん、困った、困った、困った。中谷拓也  
新生党党首・羽田孜大先生万歳！南郷良太  
死せる真理は生ける誤りに優らず。西田友哉  
ケチウ。スピゾケ。ピケアイキ。丹羽文俊  
毎日吹雪吹雪氷の世界！表。貴之  
バレーボール3年勉強3年の6年。佐野厚  
この世は自分の身ひとつと思ふ。千田順司  
すべては毎日の積み重ねから……須田起一郎  
胃を丈夫にしてがんばって下さい。住田繁紀  
六年の修羅場を抜け、強者となる？多田紳  
己の弱さを知りたい一年だった。田口俊亮  
愛と幸福に満ちた世界を。竹下博将  
それは私に対する挑戦か？！立蔵洋介  
天国と地獄へ続く道2つ僕は……紫合一臣  
とにかくひたすら頑張るだけ。赤沢祐貴  
人生楽ありや苦もあるさ。有田陽  
さらばばばば。福知輝洋  
これからが本場の勝負だ！！原田岳  
3年前に戻りたい。橋本哲  
自分の信じる道を突き進もう。今井浩二郎  
「おい、もう先行くぞ。」井上亮拓

### 世界人類の問題 解決へ生きる

洛星は我々が一人の人間として成長する過程の中で、最高の環境を提供してくれました。我々は社会を構成する一人の人間としての自覚をもつて生きて行こうと思ひます。

今日、あらゆる分野で人類は新三十七期の皆さんは、洛星での生活を個性豊かに過ごされました。リーダーシップを発揮して創造性豊かな文化祭を成功させ、学年を越えた関わりを大切に、諸方面で後輩を指導して下さいました。今度は私たちが「洛星のよき伝統」を継承していきます。一人一人が異なった道を歩み、新しい社会に

出で行かれる皆さんが、やがては世界を舞台に活躍されることを期待しています。

「洛星の伝統」 私たちが継承

在校生の言葉(要旨) 総代 宮本茂輝

卒業生の言葉(要旨) 総代 大西一義

洛星は自由な時間をくれた。嘉田真平  
よく寝て、よく寝て、よく遊ぶ。加地邦彦  
夢へ向かって頑張ります。加藤義清  
みんなも知性をそそぎ落とそう。中井賢夫  
何事も前向きに考えよう。中道清広  
「ちよう、待てや。」西田武生  
ウォークマン状態イイ。岡崎康敬  
人間不可解。小野泰伸  
後悔先に立たず。鈴木茂弥  
もう一年おかわりしたい今日この頃。尾俊達  
何時までも、ついて来るのは影法師。田中宏和  
勉強強いことに意義がある。足立和也  
洛星だけで満足してる奴は情けない。富士井睦  
なんもないまま終わってもうた。古市喜則  
人生これから。呉屋健  
成せば成る、かもしれない。林真志  
今見えるのはかけぬける熱い思い。柿木俊平  
「サンデー毎日」は大きいだあ。黄瀬大輔  
勉強と減量は本人の意志しだい。寺村和久  
サルを食え!!。渡辺一典  
ウキウキノ高2の奴勉強すんなよ。山本寛之  
勉強いことに意義がある。足立和也  
洛星だけで満足してる奴は情けない。富士井睦  
なんもないまま終わってもうた。古市喜則  
人生これから。呉屋健  
成せば成る、かもしれない。林真志  
今見えるのはかけぬける熱い思い。柿木俊平  
「サンデー毎日」は大きいだあ。黄瀬大輔



思い出のアルバム③  
オーストラリア留学生と共に —92年10月

大学生？小島拓也  
未来の京大QBはこの俺様だ。政田靖史  
ワカっちゃいるけどやめられない。守本一平  
都ホテルで会食がしたかったのに。中島史貴  
なんでW杯でれへんねん。フランス。中村文彦  
自己確立・自他共栄を目指して進む。中山英久  
よく学び、よく遊ぶ。岡田徳高  
遊びたいよう。今でも遊んでるけど。大谷秀司  
誰もが鼻の臭いを嗅いで生きている。奇藤万丈  
たすきに長く、帯に短い六年間やね。柴田敬祐  
高3の一年間は、短すぎる。田井宏明  
アンマ1231マルチパイ。ブレタ。高橋博志  
こらこら、勝手に読むんじやね。田中秀一  
バーブルサンガをリリーグへ!!。田和茂朗  
人間は一年ですい分変わるものだ。上田恵陶奈  
虎穴に入らずんば虎子を得ず。渡辺祐三  
良平先生の血圧が上がりませうように。山田晶夫  
眠い。吉廣卓哉



# 4月から 高等学校新指導要領

## 国際色豊かな21世紀人育成 '97センター試験にも反映

四月に始まる一九九四年度(平成六年)から、戦後五回目の改訂による高等学校の新指導要領が施行される。この新しい指導要領は、本校においても、四十年生(新高一)より学年進行で適用される。

①国語：論理的に表現する能力・古典指導の重視  
②地歴科・公民科(従来の社会科が二科目に再編)  
③数学：数学的思考の良さを認識し、それらを積極的に活用する態度を育てる。アルゴリズムの導

### 本校でも新カリキュラム

来年度から、文部省の指導要領の改定に伴い、本校

の高校のカリキュラムが一

部変更されることになった。

この新カリキュラムは、四

分の改訂はただ単に十

年毎の慣行行事というだけ

ではなく、「二十一世紀の

かけ橋」「世界の中の日本

人」ということにも重点が

置かれたものと信じてい

る。

本校も新校舎の完

成によって視聴覚面

がさらに充実したが、

もつと積極的に、宝

の持ち腐れにならな

ないように、教師

側が計画し、生徒もそれ

に応じて使っていくべきだ

と思う。

常に新しい授業を考

えなければ進歩はない。

「日本語」を国語で教

え、「ダイアログ」を行

い。

〇期生(新高一)から適

用となり、新高二、新高三

は従来のカリキュラムが継

続される。

新しいカリキュラムでは

話題の家庭科新設のほか、

社会科でも、時間数や科目

選択方法に若干変更がある。

また理科では、物理・化

学・生物・地学の四科目か

ら、高一で二科目、さらに

高

二でそのうち二科目を選

択する方式に改められる。

従来は、高一までに四科目

を必修とし、選択は高三か

らとなっていた。これによ

って、「限られた時間数の

中

で、入試対応の科目の時

間数が充実する半面、習

わらない科目がでることに

なる」(教務部)。

企

画委員会(の総務パート

は、先日、文化祭改革案を

まとめた。内容は①クラス

単位での催しを合唱以外に

も拡大②場所の割当の大幅

転換、となっていた。

クラス単位の出しものは

「前日までの準備が必要な

もの」を条件とし、具体例

として入場門のアーチや、

大アーチの制作などを挙げ

ている。さらに余裕があれば、

模擬店など、「当日楽し

むだけの企画」も可とする。

なお、クラブや有志の展

示などは従来通り残す。

今

後の文化祭のあり方に

ついて話し合っていた高校

生徒会(二役と文芸(文化祭

生

徒会)二役と文芸(文化祭

生

徒会)二役と文芸(文化祭

生

徒会)二役と文芸(文化祭

生

徒会)二役と文芸(文化祭

生

徒会)二役と文芸(文化祭

生

徒会)二役と文芸(文化祭

生

徒会)二役と文芸(文化祭

生

徒会)二役と文芸(文化祭

生

徒会)二役と文芸(文化祭

生

徒会)二役と文芸(文化祭

生

徒会)二役と文芸(文化祭

生

徒会)二役と文芸(文化祭

生

徒会)二役と文芸(文化祭

生

徒会)二役と文芸(文化祭

生

徒会)二役と文芸(文化祭

生

徒会)二役と文芸(文化祭

生

徒会)二役と文芸(文化祭

生

徒会)二役と文芸(文化祭

生

徒会)二役と文芸(文化祭

生

徒会)二役と文芸(文化祭

生

徒会)二役と文芸(文化祭

生

徒会)二役と文芸(文化祭

生

徒会)二役と文芸(文化祭

生

徒会)二役と文芸(文化祭

生

徒会)二役と文芸(文化祭

生

徒会)二役と文芸(文化祭

生

徒会)二役と文芸(文化祭

生

徒会)二役と文芸(文化祭

生

徒会)二役と文芸(文化祭

生

徒会)二役と文芸(文化祭

生

徒会)二役と文芸(文化祭

生

徒会)二役と文芸(文化祭

生

徒会)二役と文芸(文化祭

生

徒会)二役と文芸(文化祭

生

徒会)二役と文芸(文化祭

生

徒会)二役と文芸(文化祭

生

徒会)二役と文芸(文化祭

生

徒会)二役と文芸(文化祭

生

徒会)二役と文芸(文化祭

生

徒会)二役と文芸(文化祭

生

徒会)二役と文芸(文化祭

生

徒会)二役と文芸(文化祭

生

徒会)二役と文芸(文化祭

生

徒会)二役と文芸(文化祭

生

徒会)二役と文芸(文化祭

生

徒会)二役と文芸(文化祭

生

徒会)二役と文芸(文化祭

生

徒会)二役と文芸(文化祭

生

徒会)二役と文芸(文化祭

生

徒会)二役と文芸(文化祭

生

徒会)二役と文芸(文化祭

生

徒会)二役と文芸(文化祭

生

徒会)二役と文芸(文化祭

生

徒会)二役と文芸(文化祭

生

徒会)二役と文芸(文化祭

生

徒会)二役と文芸(文化祭

生

徒会)二役と文芸(文化祭

生

徒会)二役と文芸(文化祭

生

徒会)二役と文芸(文化祭

生

徒会)二役と文芸(文化祭

生

徒会)二役と文芸(文化祭

生

徒会)二役と文芸(文化祭

生

徒会)二役と文芸(文化祭

生

徒会)二役と文芸(文化祭

生

徒会)二役と文芸(文化祭

生

徒会)二役と文芸(文化祭

生

徒会)二役と文芸(文化祭

生

徒会)二役と文芸(文化祭

生

徒会)二役と文芸(文化祭

生

徒会)二役と文芸(文化祭

生

徒会)二役と文芸(文化祭

生

徒会)二役と文芸(文化祭

生

徒会)二役と文芸(文化祭

生

徒会)二役と文芸(文化祭

生

徒会)二役と文芸(文化祭

生

徒会)二役と文芸(文化祭

生

徒会)二役と文芸(文化祭

生

徒会)二役と文芸(文化祭

生

徒会)二役と文芸(文化祭

生

徒会)二役と文芸(文化祭

生

徒会)二役と文芸(文化祭

生

徒会)二役と文芸(文化祭

生



M 1 B 野々口吉